



2024年10月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年6月12日

上場会社名 株式会社ナレグループ 上場取引所 東
コード番号 9163 URL
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 小林 良
問合せ先責任者（役職名） 執行役員（氏名） 後藤 洋平 (TEL) 03-6268-9036
四半期報告書提出予定日 2024年6月12日 配当支払開始予定日 2024年7月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第2四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年4月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	10,202	22.9	1,333	26.9	1,310	27.9	923	27.9	923	27.9	923	27.9
2023年10月期第2四半期	8,299	21.8	1,050	△1.1	1,024	3.3	722	8.4	722	8.4	722	8.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第2四半期	108.68	106.06
2023年10月期第2四半期	87.53	—

(注) 2023年10月期第2四半期の希薄化後1株当たり四半期利益については、当社株式は非上場であり、ストック・オプションは存在するものの、権利確定条件に上場条件が含まれているため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年10月期第2四半期	22,083	12,484	12,484	56.5
2023年10月期	22,505	12,177	12,177	54.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	—	—	95.00	95.00
2024年10月期	—	50.00	—	—	—
2024年10月期(予想)	—	—	—	60.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		売上総利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,830	21.3	5,920	14.5	2,770	12.2	2,730	10.3	1,920	10.3	227.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料13ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照下さい。

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年10月期2Q	8,592,934株	2023年10月期	8,426,130株
2024年10月期2Q	一株	2023年10月期	一株
2024年10月期2Q	8,500,320株	2023年10月期2Q	8,252,630株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
第2四半期連結会計期間	7
要約四半期連結包括利益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
第2四半期連結会計期間	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり利益)	15
(重要な後発事象)	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴って経済活動の正常化が一段と進みました。また、賃上げの動きも見られるなど、国内景気は徐々に回復しております。一方、原料やエネルギー価格の世界的な高騰をはじめとしたインフレリスクの影響など、先行きの不透明な状況は継続しております。

当社グループの主要な取引先である建設業界においても建築資材の急騰などの懸念はあるものの、公共投資が底堅く推移する中、民間建設投資の持ち直しが続いており、国内建設需要は堅調に推移しております。

このような環境の中、当社グループは事業成長のための人材採用強化を推進し、在籍人数が増加しました。また、顧客からのニーズに応じて人材を送り出した結果、稼働人数も増加しました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上収益は10,202,241千円（前第2四半期連結累計期間比22.9%増）となりました。また、営業利益は1,333,466千円（同26.9%増）、税引前四半期利益は1,310,698千円（同27.9%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は923,853千円（同27.9%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(建設ソリューション事業)

建設業界は慢性的な人手不足が続いており、技術者人材を派遣する当社の役割は大きく、人材不足解消に貢献することを求められています。その期待に応えるべく、技術者人材の採用・教育の強化に取り組んだことにより、技術者の在籍人数・稼働人数が増加しました。また、建設業界への時間外労働の上限規制が2024年4月に適用されており、残業時間は減少傾向にありますが、単価交渉を含めた積極的な営業活動が奏功し、派遣単価が向上し業績に寄与しております。

以上の結果、同事業の売上収益は9,102,361千円（前第2四半期連結累計期間比23.1%増）、セグメント利益は1,095,659千円（同15.1%増）となりました。

(ITソリューション事業)

IT業界においても、建設業界と同様に人手不足が続いており、将来において成長発展が期待される分野であります。この状況において、IT人材の育成は日本にとって大きな課題であると認識し、未経験者の採用・育成に注力しており、顧客の要員ニーズに応じてエンジニアの在籍人数は増加しました。

以上の結果、同事業の売上収益は1,104,112千円（前第2四半期連結累計期間比21.8%増）、セグメント利益は75,137千円（同80.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における財政状態の状況は以下のとおりであります。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産合計は、6,764,457千円（前連結会計年度末比296,233千円減少）であります。これは主に、現金及び現金同等物が193,367千円減少したことによるものであります。非流動資産合計は、15,318,657千円（同125,719千円減少）であります。これは主に、使用権資産が56,280千円、繰延税金資産が36,974千円減少したことによるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、22,083,114千円（同421,952千円減少）となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債合計は、5,938,840千円（前連結会計年度末比348,603千円減少）であります。これは主に、未払法人所得税が142,259千円減少したことによるものであります。非流動負債合計は、3,659,706千円（同380,701千円減少）であります。これは主に、借入金が357,142千円減少したことによるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、9,598,547千円（同729,305千円減少）となりました。

(資本)

当第2四半期連結会計期間末の資本合計は、12,484,567千円（前連結会計年度末比307,352千円増加）であります。その主な内訳は、剰余金の配当があった一方で親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により、利益剰余金が226,704千円増加したことによるものです。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）につきましては、3,889,854千円（前連結会計年度末比193,367千円減少）となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は、889,967千円（前第2四半期連結累計期間は1,139,090千円の収入）となりました。これは主に、法人所得税の支払額492,054千円があった一方で、税引前四半期利益1,310,698千円を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、獲得した資金は、18,183千円（前第2四半期連結累計期間は90,053千円の収入）となりました。これは主に、貸付金回収による収入7,756千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、1,101,518千円（前第2四半期連結累計期間は457,554千円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払額799,435千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月期の連結業績予想につきましては、2023年12月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。なお、当該業績予想数値は、本日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,083,222	3,889,854
営業債権	2,766,608	2,644,262
その他の金融資産	10,029	49,611
その他の流動資産	200,829	180,729
流動資産合計	7,060,690	6,764,457
非流動資産		
有形固定資産	170,795	163,669
使用権資産	357,446	301,166
のれん	14,074,688	14,074,688
無形資産	27,923	25,359
その他の金融資産	319,788	297,311
繰延税金資産	492,491	455,517
その他の非流動資産	1,241	944
非流動資産合計	15,444,376	15,318,657
資産合計	22,505,067	22,083,114

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	29,759	35,083
借入金	2,714,284	2,714,284
リース負債	201,788	209,446
未払法人所得税	492,821	350,562
その他の金融負債	112,671	131,666
その他の流動負債	2,736,118	2,497,797
流動負債合計	6,287,444	5,938,840
非流動負債		
借入金	3,571,432	3,214,290
リース負債	125,343	65,416
退職給付に係る負債	230,796	266,880
引当金	112,835	113,119
非流動負債合計	4,040,407	3,659,706
負債合計	10,327,852	9,598,547
資本		
資本金	248,368	336,681
資本剰余金	8,397,663	8,479,898
利益剰余金	3,319,560	3,546,264
その他の資本の構成要素	211,622	121,723
親会社の所有者に帰属する 持分合計	12,177,215	12,484,567
資本合計	12,177,215	12,484,567
負債及び資本合計	22,505,067	22,083,114

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
売上収益	8,299,254	10,202,241
売上原価	△6,024,367	△7,489,043
売上総利益	2,274,886	2,713,197
販売費及び一般管理費	△1,277,485	△1,385,026
その他の収益	61,952	6,017
その他の費用	△8,834	△723
営業利益	1,050,519	1,333,466
金融収益	31	544
金融費用	△25,734	△23,311
税引前四半期利益	1,024,815	1,310,698
法人所得税費用	△302,425	△386,845
四半期利益	722,390	923,853
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	722,390	923,853
四半期利益	722,390	923,853
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	87.53	108.68
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	106.06

第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)
売上収益	4,293,518	5,215,170
売上原価	△3,155,155	△3,912,053
売上総利益	1,138,362	1,303,116
販売費及び一般管理費	△649,379	△718,450
その他の収益	871	5,017
その他の費用	△6,773	△685
営業利益	483,080	588,997
金融収益	20	535
金融費用	△12,649	△11,436
税引前四半期利益	470,452	578,096
法人所得税費用	△135,635	△170,622
四半期利益	334,816	407,474
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	334,816	407,474
四半期利益	334,816	407,474
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	40.57	47.63
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	46.64

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
四半期利益	722,390	923,853
四半期包括利益	722,390	923,853
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	722,390	923,853
四半期包括利益	722,390	923,853

第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)
四半期利益	334,816	407,474
四半期包括利益	334,816	407,474
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	334,816	407,474
四半期包括利益	334,816	407,474

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間（自 2022年11月1日 至 2023年4月30日）

（単位：千円）

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	新株予約権	その他の資本の構成要素		合計	資本合計
					確定 給付 制度の 再測定	合計		
2022年11月1日 残高	50,000	8,202,630	1,556,950	123,670	—	123,670	9,933,252	9,933,252
四半期利益	—	—	722,390	—	—	—	722,390	722,390
その他の 包括利益	—	—	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	722,390	—	—	—	722,390	722,390
新株の発行（新 株予約権の行 使）	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	—
株式報酬	—	—	—	49,878	—	49,878	49,878	49,878
その他の資本の 構成要素から利 益剰余金への振 替	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との 取引額等合計	—	—	—	49,878	—	49,878	49,878	49,878
2023年4月30日 残高	50,000	8,202,630	2,279,341	173,549	—	173,549	10,705,521	10,705,521

当第2四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	新株予約権	確定 給付 制度の 再測定	合計	合計	資本合計
2023年11月1日 残高	248,368	8,397,663	3,319,560	211,622	—	211,622	12,177,215	12,177,215
四半期利益	—	—	923,853	—	—	—	923,853	923,853
その他の 包括利益	—	—	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	923,853	—	—	—	923,853	923,853
新株の発行(新 株予約権の行 使)	84,598	84,598	—	△4,467	—	△4,467	164,729	164,729
剰余金の配当	—	—	△800,482	—	—	—	△800,482	△800,482
株式報酬	3,714	△2,363	—	17,901	—	17,901	19,252	19,252
その他の資本の 構成要素から利 益剰余金への振 替	—	—	103,333	△103,333	—	△103,333	—	—
所有者との 取引額等合計	88,312	82,234	△697,149	△89,898	—	△89,898	△616,500	△616,500
2024年4月30日 残高	336,681	8,479,898	3,546,264	121,723	—	121,723	12,484,567	12,484,567

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,024,815	1,310,698
減価償却費及び償却費	127,977	130,639
株式報酬費用	49,878	19,252
金融収益及び金融費用	25,703	22,767
有形固定資産売却益	△181	—
有形固定資産除却損	4,766	—
営業債権の増減額(△は増加)	29,003	122,346
営業債務の増減額(△は減少)	2,592	5,323
未払費用の増減額(△は減少)	284,071	87,801
未払賞与の増減額(△は減少)	△7,334	△157,500
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	42,961	36,083
その他	△3,167	△172,919
小計	1,581,087	1,404,492
利息及び配当金の受取額	31	33
利息の支払額	△24,394	△22,503
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△417,633	△492,054
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,139,090	889,967
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△32,608	△4,376
有形固定資産の売却による収入	181	—
無形資産の取得による支出	△2,630	△839
貸付による支出	△1,020	△5,724
貸付金の回収による収入	1,698	7,756
その他の金融資産の取得による支出	△12,296	△1,661
その他の金融資産の回収による収入	138,029	23,029
その他	△1,300	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	90,053	18,183
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△357,142	△357,142
リース負債の返済による支出	△97,721	△109,669
株式の発行による収入	—	164,729
配当金の支払額	—	△799,435
金融手数料の支払による支出	△2,520	—
その他	△170	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△457,554	△1,101,518
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	771,590	△193,367
現金及び現金同等物の期首残高	2,283,790	4,083,222
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,055,381	3,889,854

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様です。なお、要約四半期連結財務諸表における法人所得税費用は、見積平均年次実効税率を基に算定しております。当社グループは、第1四半期連結累計期間より、以下の基準書を適用しています。当該基準書の適用が要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	重要な (significant) 会計方針ではなく、重要性がある (material) 会計方針の開示を要求する改訂
IAS第8号	会計方針、会計の見積りの変更及び誤謬	会計方針と会計上の見積りとの区別を明確化
IAS第12号	法人所得税	リース及び廃棄義務に係る繰延税金の会計処理を明確化

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっております。

当社グループは、サービス別の事業会社が、取扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは、上記を基礎としたサービス別セグメントから構成しており、サービスの特性及び販売市場の類似性に基づき、「建設ソリューション」及び「ITソリューション」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメント区分の主なサービス又は事業内容は、以下のとおりです。

報告セグメント	主なサービス又は事業内容
建設ソリューション	ゼネコン等の建設会社に施工管理技術者、CAD技術者等の人材派遣
ITソリューション	S I e r等の開発案件・インフラ管理業務に対して、人材派遣やS E S (システムエンジニアリングサービス) 契約によるサービス提供

(2) 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計方針は、要約四半期連結財務諸表作成の会計方針と概ね同一です。

当社グループの報告セグメントごとの情報は次のとおりです。なお、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。セグメント間の取引は市場実勢価格に基づいております。

前第2四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	要約四半期連 結財務諸表
	建設ソリュー ション	I Tソリュー ション	合計		
売上収益					
外部顧客からの売上収益	7,394,963	904,290	8,299,254	—	8,299,254
セグメント間の売上収益	—	2,100	2,100	△2,100	—
合計	7,394,963	906,390	8,301,354	△2,100	8,299,254
セグメント利益	951,869	41,742	993,611	56,907	1,050,519
金融収益					31
金融費用					△25,734
税引前四半期利益					1,024,815

(注) セグメント間の売上収益及びセグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	要約四半期連 結財務諸表
	建設ソリュー ション	I Tソリュー ション	合計		
売上収益					
外部顧客からの売上収益	9,102,361	1,099,879	10,202,241	—	10,202,241
セグメント間の売上収益	—	4,232	4,232	△4,232	—
合計	9,102,361	1,104,112	10,206,473	△4,232	10,202,241
セグメント利益	1,095,659	75,137	1,170,796	162,669	1,333,466
金融収益					544
金融費用					△23,311
税引前四半期利益					1,310,698

(注) セグメント間の売上収益及びセグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

(1株当たり利益)

(1) 基本的1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益及びその算定上の基礎は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益		
親会社の所有者に帰属する四半期利益	722,390	923,853
親会社の普通株主に帰属しない四半期利益	—	—
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益	722,390	923,853
発行済普通株式の期中平均株式数	8,252,630株	8,500,320株
基本的1株当たり四半期利益	87.53円	108.68円

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益		
親会社の所有者に帰属する四半期利益	334,816	407,474
親会社の普通株主に帰属しない四半期利益	—	—
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益	334,816	407,474
発行済普通株式の期中平均株式数	8,252,630株	8,555,436株
基本的1株当たり四半期利益	40.57円	47.63円

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益

希薄化後1株当たり四半期利益及びその算定上の基礎は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
希薄化後の普通株主に帰属する四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益	722,390	923,853
四半期利益調整額	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益	722,390	923,853
発行済普通株式の期中平均株式数	8,252,630株	8,500,320株
希薄化性潜在的普通株式の影響：ストック・オプション	—	210,077株
希薄化効果の調整後	—	8,710,397株
希薄化後1株当たり四半期利益	—	106.06円

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)
希薄化後の普通株主に帰属する四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益	334,816	407,474
四半期利益調整額	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益	334,816	407,474
発行済普通株式の期中平均株式数	8,252,630株	8,555,436株
希薄化性潜在的普通株式の影響：ストック・オプション	—	181,529株
希薄化効果の調整後	—	8,736,965株
希薄化後1株当たり四半期利益	—	46.64円

(注) 当社の株式は、前第2四半期連結累計期間においては非上場であり、ストックオプションは存在するものの、権利確定条件に上場条件が含まれているため、前第2四半期連結累計期間及び前第2四半期連結会計期間の希薄化後1株当たり四半期利益については記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。